



\*\*\*\*\*

**KEIZAI SOCIETY U.S. - JAPAN BUSINESS FORUM**

\*\*\*\*\*

**“Twitter をマーケティングの「武器」として使うには？”**

ゲストスピーカー:

***Guy Kawasaki***

Co-founder of Alltop

**2010年7月28日(水) (太平洋時間)**

レジストレーションとネットワーキング : 6:00 – 6:30 p.m

イベント : 6:30 – 8:20 p.m

ネットワーキング : 8:20 pm. – 9:00 p.m

場所 : Fenwick & West LLP  
801 California St., Mountain View, CA

寿司などの日本食やソフトドリンク等を用意しております。

**料金:**

\$20: 7/24 午前 0 時までに登録の方

\$35: 7/27 午後 5 時までに登録の方

\$50: 当日参加の方

(当日参加も歓迎しますが、席に限りがあります。)

服装: ビジネスカジュアル

[www.keizai.org](http://www.keizai.org) にて登録をお願いします。

**Ustream によるインターネット放送**

放送時間

2010年7月28日 6:45 pm – 8:20 pm (太平洋時間)

2010年7月29日 10:45 am – 12:20 pm (日本時間)

料金

無料（7月26日 午後5時（太平洋時間）、7月27日午前9時（日本時間）  
までに登録した方）  
登録した方には、インターネット放送の詳細を7月27日にお送りいたします

誰もが知っての通り、Twitterは世界中に旋風を巻き起こしています。Twitterはもう世界のあちこちで見かけるようになりました。現在、Twitterは主に個人レベルのコミュニケーション手段として使われているのですが、それをメディアとして用いることにより潜在的なマーケットを確認する手段や、Twitter社自体に於いては、収入や利益を追求する手段になってきています。シリコンバレーの伝説的な先見者であるGuy Kawasaki氏が、このタイムリーな話題、Twitterをマーケティングの「武器」として使う方法について話します。Twitterはユビキタスのソーシャルプラットフォームとして既に認知されていますが、未だに巨大なマーケティングプラットフォームとして使われているとは言えません。Guyはその状況がどのように変化し、更に、どのようにTwitterを利用してマーケティングで成功するか、ビジネスでいち早く有利な立場に立つにはどうすればいいかという話題について話します。

#### About the Guest Speaker:



**Guy Kawasaki** is a managing director of Garage Technology Ventures, an early-stage venture capital firm and a columnist for *Entrepreneur Magazine*. Previously, he was an Apple Fellow at Apple Computer, Inc. Guy is the author of nine books including *Reality Check*, *The Art of the Start*, *Rules for Revolutionaries*, *How to Drive Your Competition Crazy*, *Selling the Dream*, and *The Macintosh Way*. He has a BA from Stanford University and an MBA from UCLA as well as an honorary doctorate from Babson College.

経済ソサイエティの2010年のテーマは「Catch the Next Wave – New Opportunities for 2010」です。2010年、シリコンバレーや世界の経済が再生に動いています。新しい機会は成長の起爆剤となるでしょう。経済ソサイエティに参加して、チャンスをものにし、それを将来のビジネスにつなげる「Catch the Next wave」になることを祈ります。

席に限りがありますので、経済ソサイエティのウェブサイト [www.keizai.org](http://www.keizai.org) で早めに登録してください。名刺をたくさんお持ちになり、イベントの参加者と名刺を交換してください。なるべく多くの方々に知ってもらうため、このメールを知り合いの方に転送してください。

Keizai Society wishes to thank its sponsors:



**TAZAN INTERNATIONAL, INC.**



Wilson Sonsini Goodrich & Rosati  
PROFESSIONAL CORPORATION



**USASIA VENTURE PARTNERS**